



広報

あくな

第400号

住民基本台帳人口と世帯数		(4月1日 現在)
人口	30,172	(-257)
男	14,070	(-125)
女	16,102	(-132)
世帯数	9,477	(-10)
( ) 内は前月比		

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可、毎月1回10日発行  
 昭和55年5月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



## 阿久根の観光と物産展盛況

フレッシュな海と山の幸をあな  
 たの台所にミミをキャッチフレー  
 ズに、第一回阿久根の観光と物産  
 展が四月三日から八日まで鹿児島  
 市の山形屋で開催され、会場は連  
 日五千人を越す人々で賑わい盛況  
 をきわめました。

同展は市が主催、市内十一の関  
 係団体の協賛により、観光宣伝と  
 特産品の販売をかねて実施され、  
 鮮魚、煮干、ぼんたん漬など十六  
 品種が十三の業者から出品され、  
 即売されました。

初日から六日までは、天文館を  
 はじめ、市内近郊各地で街頭宣伝  
 を展開、市観光協会などから、ハ  
 ッピ姿の職員数名を繰り出し、ガ  
 ランプ、イリコ、文具漬を無料で  
 配り懸命のピーアールを行ないま  
 した。

一方、山形屋の地下に設けられ  
 た即売会場では「恋の不知火」で  
 始まる阿久根恋しやのメロディが  
 流れる中、威勢の良い売子さんの  
 声が飛びかい、ひっきりなしに訪  
 れる買物客に汗だくの応対。六日  
 間共、予想を上回る売れゆきで、  
 初の阿久根の観光と物産展は成功  
 のうちに終了しました。

市は今後も各団体と協力しなが  
 ら来年以降も同展を実施する予定  
 です。

小屋忠志  
新坂邦

# さんを特別市民表彰

昭和54年度  
総合表彰式

地域社会への貢献をたたえ

## 市政功労者などを表彰

市政功労者などを表彰する昭和五十四年度総合表彰式は、四月二十三日市民会館ホールで開かれました。表彰式には昭和五十四年度の区長さんら約三百五十人が出席し、市税納入優良団体や納税功労者のほか、優良農林業経営者や水産業功労者なども表彰されました。また、市政発展の功労者として地方自治部門で小屋忠志さん、教育文化部門で新坂邦さんが、特別市民表彰を受けました。



区長永年勤続表彰を受ける早水純雄さん

阿久根市発展のため、地域での指導者としてご尽力ください」とあいさつ。

このあと表彰に入り、永年にわたり社会に貢献された七十歳以上の小屋忠志さん、新坂邦さんの二人が特別表彰を受けました。

式典では、川畑市長が「戦後三十五年の歳月が流れ、混乱と欠乏の時代から幾多の変遷を経て郷土阿久根も今日のすばらしい復興発展を見ることができました。これもひとえに市民の皆様のおかげと、全市民的な努力のおかげにあつて、常に愛郷心に燃え地域社会の発展と福祉向上のため、献身的な活動を続けられ、指導的役割を果たしてこられた方々の大きな功績を忘れてはなりません。」

このように意味におきまして、各部門でご活躍いただきました方々の永年にわたるご功労をたたえますとともに、これまでのご努力とご苦勞に対し心から感謝申し上げます。こんごも健康に留意され

### 特別市民表彰者の顔



小屋忠志さん



新坂 邦さん

誕生  
おめでと

出生児	保護者 区名
坂上 真理	高夫(湖)
平新 智子	篤美(段)
野村いくみ	利行(的場)
宮本 真衣	真一(波留)
秀平 栄	光弘(浦)
中津濱育美	聖(浜)
大田 幸一	二六三(尻中)
松永 詩識	学(淘)
松崎かおり	正廣(大尾)
川畑 隆二	忠実(上野)
松本 和枝	重四(段)
洲崎 礼子	末治(倉津)
富田 香織	茂(大丸)
有水 佑樹	重則(段)
松元 寿子	安秀(遠矢)
西園 久子	宗夫(高ノ口)
田上 直人	利和(横手)
若松 克哉	弘美(尾崎)
田上 智昭	昭一(山下馬場)
寺地ますみ	益雄(尻中)
府井 陽平	賢一郎(新町)
松崎 達郎	豊喜(瀬之上)
徳留 千恵	光徳(下村)
梶尾 大輔	五国(黒之浜)
平 香代子	信義(古里)
福浦 美香	強(黒之浜)
洲崎 公	太郎(黒之浜)
吉岡健太郎	栄一(大谷)
湖上 美徳	五市(楊の西)
尾崎 宏幸	朝明(大漣)

受賞者

△特別市民表彰

小尾忠志、新坂邦

△区長永年勤続表彰

早水純雄、奥千春(故)、中野求、松本幹夫

△納税功労者表彰

東啓造、谷口貞雄、中村達郎、中村信吉、慶越市蔵、別取國義、池崎忠志、山上竜雄、米次本則、中野春義、本奨、大田剛夫、鶴田清春、高原功、児上時治、東園一彦、中原義信、中村茂、羽田義成、其野仁吉、折橋文雄、飛松政七、折清文、馬見塚四男、花園徹郎、馬見塚藤吉、松林正人、神之田正志、中野求、川畑辰美、奥平武夫、川畑春義、鶴園便、若松敏雄、大田善市、高木太郎、石原正義、松下一雄、松崎正雄、京田長美、松本光義、石沢橋、平石正美、野崎勲、野村三守、跡上休作、立井政江、内山陽子、斎藤洋三、河南高、的場一男、黒水勲

△たばこ販売功労者

平新繁、松崎北介

△優良貯蓄団体

小友婦人会、阿久根市漁協婦人部、阿久根小学校子供銀行

△国民年金保険料納入功労者

宇都タカ子、黒神竜蔵、鶴九十

ツヨ、東啓造、宮園岩蔵、高水敏治、坂元ツタエ、大橋一雄、谷口貞雄、倉津武三、田沼初高、宮水岩吉、大尾弘、中津清治、牧内政徳、中村達郎、福田淳、岩崎民弥、飛松政七、折清文、馬見塚四男、花園徹郎、馬見塚藤吉、盛水義行、奥千春(故)、尾崎司、折橋文男、米次本則、中野春義、本奨、大田剛夫、鶴田清春、高原功、児上時治、東園一彦、梅木彦、中原義信、中村茂、羽田義成、長野仁吉、中村信吉、慶越市蔵、中平次男、別府國義、松尾直義、中平茂、池崎忠志、山上竜雄、寺脇三郎、松林正人、松本吉次、神之田正志、中野求、川畑辰美、奥平武夫、川畑春義、鶴園便、若松敏雄、大田善市、小浦時衛、白浜末義、石沢正徳、双津喜六、高木太郎、石原正義、松下一雄、松崎正雄、京田長美、松本小南、北園健、松本幹夫、松本光義、宮原信雄、宮沢徳衛、早水純雄、小田正美、石沢橋、田上淳、野元貞雄、石沢休次郎、高橋春雄、黒崎孝弘

△農林業功労者

川崎義任、河野政弘

△優良小組合

小護、大淵川、馬見塚、

△優良機能集団

田代竹林振興会、内田栗樹部会、蒲園芸振興会、農事組合法人阿久根プロイラー、尾原竹林振興会、

三五園芸振興会潮之浦支部、三五肉豚同好会、

△農政協力者

早水純雄、中野求、中平次男、永井野進、下園高、石沢忠二、京田道弘、桐野祐範、石沢信、堂後俊夫、本脇喜一、九塚貞雄、牧尾正恒、石原重雄、

△優良農林業経営者

平田一男、平田徳長、茶緑光一、別府国守、柏木祐盛、松崎庄吉、黒崎幸人、新徳金文、早水隆志、田原重雄、花園正紀、根比義夫、柏木重美、堂後勇助、陳尾悟、中前勇、松本栄成、米次忠雄、鶴田スミエ、宮澤吉、茶緑美雄、大野貞雄、永田早苗、平田忠志、山平貞義、眞原勇、京田信、大尾知友、早水利美、春田常夫、馬場京和、

△農業後継者

尻無浜俊幸、竹原良孝、迫口耕二、

△観光事業貢献者

宮元司、

△商工業貢献者

中村信行、神之田徳美、高水愛明、若島繁夫、下園泰平、堂園健一、庵秀士、川畑慶蔵、飛松純昭、

△優良従業員

石原義盛、尾上清美、大田忠二、櫻葉浩、中村健一、橋元房子、高田豊、浜崎ヒトミ、林俊明

△水産業功労者

倉津千晴、前田信夫、柳司、黒崎弘、野村京吾、川俣次男、新蔵二夫、大田澄哉、鶴崎正義、田中邦吉、

△保護司

梶尾孫兵衛、奥平要、池上博義

△民生児童委員

前田季弘、宮園岩蔵

△福祉一般

塩福岩雄、御手洗敦子、久保春子(団体代表)、松水ササギ、松水トラミ、松水フヨ

△消防庁長官表彰

山下正雄、中村正平、川畑武利

収納代理金融機関に四店を指定

市税、水道料、国民年金などの市の納入金は、今まで鹿児島銀行阿久根支店一市役所内公金取扱所)で納入してもらっていましたが、市ではこの度、次の

金融機関を収納代理店に指定、六月一日からは、この収納代理店でも納付できるようにになりました。

旭相互銀行阿久根支店

鹿児島相互信用金庫阿久根支店

阿久根市農業協同組合

三五町農業協同組合

ご冥福をお祈りします

- 花田 トク 78 (中屋敷) 栄 治
- 新七之助 90 (飛松) 善 吉
- 倉津 ツヤ 76 (倉津) 力
- 中尾 久 83 (遠矢) 泰 法
- 上野 庄吉 59 (羽田) フミ子
- 柳 十吉 75 (飛松) サト
- 奥平 政衛 69 (川畑) サチ
- 大石ハルノ 54 (波留) 嘉彦
- 川路 緑行 53 (遠矢) シズエ
- 長田 義行 48 (梅) シマ子
- 川路 アヤ 81 (遠矢) 健 治
- 花田 十雄 55 (中村) ユキエ
- 落 ワセ 84 (本之牟礼) 次丸
- 新町 進 78 (佐海) サヨ
- 松水ツタエ 68 (大川島) 次 守
- 本村 サキ 82 (羽田) 一 雄
- 出口 ノエ 69 (永田上) 助 治
- 下園 良則 73 (新町) 寺地 勇
- 大田フチエ 53 (尻無上) 義 助
- 松下 秀雄 78 (新町) タエ
- 寺地 義弘 55 (上野) ツム
- 永井野往造 77 (尾崎) キヤ
- 寺地 タメ 71 (尻無上) 市左衛門
- 橋本ユキエ 77 (尻無下) 一 雄
- 河北シゲノ 65 (桐野下) ササノ
- 石原 貞治 77 (桐野上) スミエ
- 松本 義雄 67 (松馬場) ミドリ
- 大野ハツエ 76 (桐野下) 正 吉
- 石原 豊志 70 (上原) ミカヲ
- 浦崎 仁助 68 (松馬場) ハツ子
- 松崎 ハツ 86 (大淵川) 主 権



# 荷捌所や製氷工場

## 阿久根市漁協 完成祝い合同落成式



製氷工場などが完備した阿久根市漁協

阿久根市漁協（取元庄蔵組合長）が新港に建設を進めていた水揚げさばき所、第三製氷貯水施設、多目的集会所が完成。四月二十一日市民会館ホールで組合長をはじめ、漁協、県、市など関係者約四百人が出席し、合同落成式が盛大に行なわれました。

完成した水揚げさばき所は、従来の荷さばき所を三十倍延長したもので、鉄筋コンクリート造、平家建六百平方メートル。総工費四千四百二十万円。

第三製氷貯水施設は、五十三、五十四年度にわたり、水産物産地流通加工センター形成事業で建設したもので、延面積千七百三十三、二一

平方メートル。製氷能力一日四十ト、貯水能力四百ト。総工費二億七千四百四十万円。

また多目的集会所は、漁業村落振興緊急対策施設整備事業で建設、漁村センター隣り二階部分に延べ面積七百四平方メートル、婦人部研修室、担手研修室、講義室を完備。総工費七千九百四十万円。

これらの施設が完成したことで荷さばきのスピード化がはかられ、夏場の水不足も解消される見込みで、沿岸漁業基地としてさらに展開が期待されています。

この日は、漁協婦人部や鹿児島市の民謡クラブの踊りが披露され、施設の完成を喜びあいました。

# 目標の五百トを処理

## タケノコ工場フル操業

阿久根市農協（上野時義組合長）の農産物加工施設（タケノコ工場）が山下に完成、五日から本格的に操業をはじめました。

同加工場は、第二次農業構造改善事業を導入、一億六千万円をかけて建設されたもので、年間処理能力八百トで、設備も最新のものをとり入れた近代工場です。

タケノコの入荷に備えて三月二十九日から、市内の農家の主婦ら四十八人を雇い、試験操業を開始。

技術習得や施設の検査を受けるなど準備をすすめていましたが、四月五日から本格操業には入りました。

原料タケノコは農協が一元集荷を行ない、各タケノコ加工業者へ供給される仕組みで、同加工場は既存業者との覚書によって、五百トの配分となっていました。

ところが今年はタケノコの表年にあたるため同工場でも少ない時間で一日十ト、ピーク時で六十トの



操業中のタケノコ工場

入荷があり、四月末ですでに五百トの目標を達成、好調なすべり出しをみせています。

# 肉牛団地が完成

## 鶴川内畜産



早くも入荷した肉用牛

鶴川内横手に建設が進められていた「鶴川内畜産」（山崎正人組合長）の肉用牛団地が完成。四月十四日現地で落成式がありました。この団地は、第二次構造改善事業を導入し、昨年末着工、三月末に出来あがったもので、山崎正人さんら五人で「鶴川内畜産」を組織。一人百頭で五百頭の肉用牛肥育にとり組みます。

市には現在赤瀬川に二百五十頭の肉用牛団地がありますが五百頭の団地は北薩でも始めて。四月九日から素牛導入が始まり、四月末で百頭が入荷、八月までには五百頭をそろえる計画です。素牛は、生後七〜八ヶ月のもので、約十五〜十六ヶ月肥育して出荷の予定。畜産公害対策については地元住民との協議により合意を得ています。五棟の肥育舎、たい肥舎などを立派な施設を前に五人は「一億二千三百十万円をかけて始めた仕事です。安定した経営ができるよう努力し、何が何でもやり抜きます」と決意を述べました。

えんどうソラマメの  
集荷を激励

市農政課では、えんどう、ソラマメの収穫の最盛期にあたる四月二十四、五日の両日市内の集荷状況を視察、激励しました。

視察には川畑市長、新井助役や市の関係職員が参加、集荷の始まる午前五時～八時に各集荷所を巡察。担当者から「今年は不順のため、着果や生育が悪く、収穫は平年時の四割から五割の減収となる見込です。」と説明を受けた川畑市長は、「大変ですが頑張ってください。」と生産者の方々に激励。

生産者の方々からは「深耕、土壌消毒などの補助は今後も続けてほしい」と要望がありました。

## 濁水期も大丈夫

## 尻無簡水が増設

昨年七月着工した尻無地区簡易水道の増設工事がこのほど完成、五百戸に給水を始めました。

同工事は総事業費八千五百十六万円（うち年金積立金還元融資六千万円）で、水源池、浄水場、配水池の三施設を新設。これまでの水不足が解消され、地区民から喜ばれています。

## 箕野部落に

## 運動公園が完成

長野伊勢神社境内に建設中であ

った運動公園が完成。四月六日長野公民館で落成式がありました。

同公園は約五百平方メートルを造り、すべり台、鉄棒ブランコの遊具を備え、総工事費百二十万六千八百円で完成しました。

落成式にあたり、羽田義成区長が「これを機会に運動広場を利用して健康増進につとめます」とあいさつ。川辺宗治収入役が「健康と体力をつくり、又コミュニティの場としてフルに活用してください」と祝辞をのべました。

同日はあいにくの雨模様でしたが、式には部落民のほとんどが参加、婦人会の踊りなどで賑わいました。

5月18日から25日まで  
市立図書館は休館

市立図書館では、館内の整理や本の虫ほしのため、次のとおり休館しますのでご協力ください。

休館期間

五月十八日（日）から五月二十五日（日）まで。

## 阿久根の伝説集を発売

郷土の伝説集「阿久根のむかしばなし」ができました。

同集は、百二十編（三二〇頁）からなり、海や山の楽しい昔ばなしが、さし絵や写真入りで紹介されています。ぜひ一度ご愛読ください。

価格は二千円で、ご希望の方は市立図書館で購入できます。

## 大型車の

## 死角から逃げよう

自転車やバイクは車体が小さいので、大型車の左後方の「死角」に入りがちで、後輪

による巻き込み事故にやう危険があります。自転車やバイクの運転車は大型車の動きに注意し、とくに交差点の手前などでは、大型車をやりすこしてから横断しましょう。



田子  
内弁慶

学校生活や友だちとの間では人のめんどうみもよく、自分のことは自分でやるが、いったん家に帰れば、何をすることも親の手をわずらわし、とかく自分勝



手なことがかりする——これが、俗に「内弁慶」といわれる子供のタイプです。

「内弁慶」は、いわゆる泣き虫とか別荘といわれる子供に多く見

## 内弁慶

## 自主的な気持ちを持たせよう

られます。

集団生活や友だちとのつきあいには、それなりのルールがあります。自分の主張もするが、相手の言い分もきき、ときにはがまんも

する——といった一定のルールの中で、自分の欲求実現や不満の解消などをうまくコントロールできない子供が、内弁慶になりがちだといわれています。

## 自主的な気持ちを持たせよう

## 自主的な気持ちを持たせよう

つまり、外での不平不満を家庭に持ち帰って、親や兄弟など身近な人のそばで、自分の主張をガンコなまでに押し通そうとします。

内弁慶になる原因はいろいろあ

るようですが、甘やかされて育った子供に多いといわれます。

また、年ごろの子供と遊ぶ機会が少なく、そのために遊び方や集団生活のルールが十分身に

ついていない子供も、内弁慶になりやすいといわれています。

周囲が子供のいいなりになっている

と、いつまでたっても自主的な行動がとれず、ますます外と内とのギャップが大きくなり、自分勝手な行動が多くなります。家庭では、自分のことは自分でする自主的な気持ちを持たせるように

市民のひろば

# 県道清掃で知事表彰

## 田代小道路愛護グループ



表彰状を受けるグループ代表者

田代小中学校道路愛護グループ一  
向井勇校長、生徒數十人、一  
県道阿久根東郷線の沿道四で草  
刈り、空かんひろい、ロードミ  
ラーの掃除などを行なっています  
このほど道路愛護に顕著な功績の  
あったことが認められ、県知事か  
ら表彰状が届き、市長室で伝達さ  
れました。

同グループは六年前から、四月  
の始業時期、夏場の二回、冬休み  
前の四回にわたり、五、六年生と  
職員が、体となり自発的に清掃活  
動を実施、道路の愛護につとめて  
います。  
特に、車の往来が激しい夏場に

は、附近の道路に空かんや、紙く  
ずなどが散乱し、景観をそこねて  
いました。そこでこれを見かねて  
「自分達の手できれいにしよう」  
と清掃を始めたもので、このほか  
ロードミラーの拭掃除も行なうな  
ど、道路の清掃愛護に協力してい  
ます。

### 阿久根C級で準優勝

#### 鷹巣春季社会人卓球大会

昭和五十五年鷹巣県卓球大会  
社会人卓球大会は、四月十三日鷹  
巣市の県体育館で行なわれ団体  
個人戦に熱戦を展開、C級に参加し  
た阿久根卓友クラブは準優勝を飾  
りました。

同クラブは昨年も同大会に出場  
D級で、優勝の栄冠を勝ち取りま  
した。今回は一級上位の、C級に

## 交通安全に貢献

### 筒井宗四郎さんが知事賞

県交通安全対策協議会は、四月  
十日交通事故防止活動に功績のあ  
った個人二十名、団体五名を表彰  
阿久根市からは上野の筒井宗四郎  
さんが受賞され、十一日川畑市長  
から伝達されました。

筒井さんは仕事の忙しい傍ら交  
通安全指導にも熱心で、市や安全  
協会等の催にもすすんで協力その  
功績は市民から深く感謝されてい  
ます。

筒井さんは、昭和四  
十四年夏休みに、「男貴  
之君」当時十歳を交  
通事故でなくされ、こ  
の劇を二度と繰り返し  
たくないとの信念から  
四十四年以降、市教育  
委員会に信号機セット  
などの交通用具を寄贈  
この好意を受けた同教  
委では、各小中学校に配  
備し交通事故防止の安  
全教育に役立てていま  
す。



表彰を受ける筒井さん

### 主婦のパートと税金

最近、パートタイムで働く美さ  
んが多くなっていますが、奥さん  
のパート収入も、その金額によっ  
ては税金がかかったり、ご主人の  
税金にも影響したりすることをご  
存じでしょうか。

パート収入が年間七十万円まで  
でしたら、ご主人の税金を計算す  
るときに「配偶者控除」が受けら  
れます。しかし、七十万円を超え  
ますと控除が受けられないことと  
なりますし、更に、年間七十九万  
円を超えますと、奥さんにも税金  
がかかってきます。

詳しくは市役所税務課か出水税  
務署におたずねください。

### 源泉所得税の納期 申請で年二回払い

給与などから源泉徴収した所得  
税は、徴収義務者が毎月納付する  
ことになっていますが、従業員が  
常時十人未満の店や事務所などで  
は、税務署に「源泉所得税の納期  
の特別の承認に関する申請書」を  
提出すれば、半年分をまとめて年  
二回（七月と一月）の納付で済ま  
せることができます。この制度を  
是非ご利用ください。なお書類は  
税務署の窓口で備付けてあります。



# ニワトリ千五百羽を放し飼

松ヶ根の安岡末雄さん

朝夕ニワトリの世話に明け暮れおおよそ千五百羽を放し飼いにしている養鶏農家があります。



エサをねだり集まったニワトリ

松本松ヶ根の安岡末雄さん(46)は、五十二年十月、住みなれた京都を引き揚げ実家に帰郷。当初ハウス飼養を試みましたが施設が風で吹き飛ばされ断念。そこで「妻の暇つぶしにでもなれば」と始めたのが地どりの養鶏で、はじめ十九羽から出発。産んだ卵のほとんどをふ化させ増していくうちに、千五百羽になりました。

成鶏七百羽、幼鶏八百羽が約五十アの畑や山林を利用し放し飼いにされています。防風ネットが囲まれた番鶏場に近づくと「エサ」をねだり集まってきます。卵は草むらや土手、下払いした木の枝の下など、一定した所で産み、一羽が産卵中の時は列をつくって待っているという事です。

昨年は野犬やカラス、ヘビの被害に悩まされ、約百五十羽がエジ

## 阿久根校区相撲大会

三月十日祭で熱戦を展開

かつては三月十日祭りで恒例となっていた阿久根校区相撲大会が昨年からは復活。今年も四月二十五日、日桂公園の阿久根温泉神社で神事のおと、父兄の声援を受けながら盛大に行なわれました。

当日は、肌寒い気候でしたが、

子供達は元気一ぱい。校区内から十四チームが参加、団体、個人戦に熱戦を展開しました。

なお成績は次のとおりでした。

- ▽団体戦①波留②本町③倉津
- ▽個人戦二年生、①和田昭浩(倉津)②和田司(倉津)③上藤重樹(波留)三年生①上藤重樹(波留)②倉津義明(倉津)③巻木良孝(浜)四年生①川畑務彦(浜)②小本原義典(大尾)③岩崎喜徳(大丸)五年生①倉津義明(倉津)②道留(二)波留③川畑安文(浜)④道留(一)波留⑤川畑安文(浜)⑥六年生①久武安則(浜)②倉津

## 「図書を購入して」と市に百万円を寄付

高松出身の郡山さん

「主人の意志を後世に」と郡山良光さん(昨年十月他界。当時鹿児島短大教授)の遺族で、鹿児島に在住の奥さんの尊子さん(64)ら四人が市を訪れ川畑市長に百万円を寄付されました。

郡山さんは高松の出身で、大阪外語大学を卒業後、満州で教職につき、阿久根高等学校で一年位教職に就き、甲南高校を経て、鹿児島短大に移り、亡くなるまで教職に従事。専門は日本史で、特に北方領土問題に詳しく、近くその著書が出版される予定です。

生前は「教職を通じ郷土の役にた

輝文(倉津)③河野義久(大丸)



父母の声援を受け頑張るチビッコカシ

きたい」と話されていたそうです。そこで遺族が話し合い「できれば図書の購入にあててほしい」と寄付されたものです。

市ではこの寄付金で本を買い市立図書館に「郡山文庫」を設置することにになりました。



市に寄付する長男の結一さん

## 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

- 大石嘉彦(波留) 山口ミチ(段)
- 桐原洋治(大丸) 寺地勇(尻無下)
- 寺地市左エ門(尻無上) 東久明(田代下)
- 猿楽フクエ(佐瀬) 福浦五一(黒之浜)
- 永井野キヤ(尾崎) 出口助治(永田上)
- 宮内軍吉(波留) 神田ツヤ(中屋敷)
- 松下義雄(福岡市)

心配ごと相談は5の日  
心配ごと相談日は毎月五日、十五日、二十五日です。気軽にご利用ください。

阿久根市社会福祉協議会

## 七月十五日に

### 調理師試験

昭和五十五年調理師試験が実施されます。

と き 昭和55年7月15日

と ころ 鹿児島県立短期大学

申込期日

5月6日から6月5日まで

申込先 出水保健所

※詳しくは出水保健所 099-663111 か市保険衛生課

でわかります。



# お知らせ

## 防災番組を視聴しましょう

ある日、突然、何の予告もなしに襲ってくる災害の恐ろしさは、今も昔も変わりありません。

鹿児島テレビでは、テレビによる防災運動を行なっています。

みなさんもこの機会にぜひ番組をごらんになり、防災意識の高揚につとめましょう。

日時と内容

毎週木曜日 11時25分～11時30分  
「ごぞんじですか? 防災ミニ百科」

毎週土曜日、日時40分～11時45分  
「そのときあなたは、くらしの中の防災」

昭和五十五年年度の電気工事士試験と採石業務管理者試験が次により鹿児島市で実施されます。

☆電気工事士試験  
△受験申込受付期日  
六月二日～十二日  
△試験期日  
筆記試験 七月二十日  
技能試験 十月十九日

△受験申込受付期日  
五月十二日～二十日

☆採石業務管理者試験  
△試験期日  
六月三日  
☆お問い合わせ先  
受験願書用紙など詳細については、県庁商工振興課(☎099228)8111 内線 電報2644採石2646へお問い合わせください。

## 入所者募集

### 国立別府障害者センター

国立別府重度障害者センターは厚生省附属機関の国立更生援護施設で重度(一級)の身体障害者を収容して、医学的管理のもとに機能回復訓練、生活指導及び職業訓練等を実施して、社会復帰を行なうことを目的としています。

同センターでは、次により、入所者を募集しています。

△入所資格：十五歳以上で身体障害等級一級の者。現在疾病のため治療中の方は入所できません

△訓練内容：機能回復訓練(理学療法、作業療法等)、日常生活動作訓練(衣服着脱、食事、排泄排便訓練等)、職業訓練(時

計、印章、写真補字、和装、洋服裁縫物、手芸)、家事訓練その他

△費用：訓練費は無料です。ただし食費のみ負担していただきます

が、家庭の経済状況によってお問い合わせください。

は免除されます。

△入所手続：随時受け付けています。詳しくは、市福祉事務所へお問い合わせください。

計、印章、写真補字、和装、洋服裁縫物、手芸)、家事訓練その他

△費用：訓練費は無料です。ただし食費のみ負担していただきます

が、家庭の経済状況によってお問い合わせください。

は免除されます。

△入所手続：随時受け付けています。詳しくは、市福祉事務所へお問い合わせください。

計、印章、写真補字、和装、洋服裁縫物、手芸)、家事訓練その他

## 今なら納められます

### 過去の滞納保険料

保険料を納め忘れたり、加入し忘れていた方はありませんか。

保険料をさかのぼって納められる特例納付は今年の六月三十日までです。

特例納付が二年間の期限つきで始まったのは五十二年七月、それ

もあと一カ月たらずでいよいよ締切り、これが最後のチャンスです

ので、このような該当者がありましたら必ず納付の手続きをし、あなた自身の年金権をお守りください。

●納付期限 六月三十日

●利用できる人  
明治四十四年四月二日以降に生まれた人で、国民年金に当然加入しなければならぬ人(強制加入者)

●現在、任意加入の人で、過去に強制加入期間があり、その期間に未納のある人も含まれます。

●保険料 ひと月 四〇〇〇円

●農作業標準賃金が別表のように決まりました。

昭和55年度 農作業賃金標準額

作業名	単位	標準額	
一般農作業	男	3,500	
	女	3,200	
春の機械作業	耕起から植代まで	1毛田	11,000
		2毛田	10,000
	耕起のみ	1毛田	7,000
		2毛田	6,000
水田代かきのみ		6,000	
秋の機械作業	田植(機械植)	請負者苗持ち	15,000
		委託者苗持ち	6,000
	甘しょ畦立		6,000
	畑耕うん		6,000
農産物	甘しょ堰取		5,000
	水田耕起・整地		6,500
	パイナパー		8,500
農産物	麦	1畝	700
	粟		600

## 在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご遠慮ください。

六月一日

堀切医院 ②0263(高松)

内山病院 ③1551(高松)

石原医院 ⑤0045(鶴之東)

六月八日

阿久根内科 ②0578(新町)

林病院 ③0836(本町)

浜之上医院 ⑤2600(脇馬場)

六月十五日

上園医院 ③1055(本町)

田中医院 ③0553(大丸)

黒木医院 ⑤0200(下村)

六月二十二日

中村病院 ②0015(大丸)

北園医院 ③0016(本町)

平医院 ⑤2626(古里)

六月二十九日

堀切医院 ②0263(高松)

喜多医院 ②0038(大丸)

石原医院 ⑤0045(鶴之東)

毎月一日は

「省エネルギーの日」です

石油消費節約7%を達成のため、政府は、毎月一日を

「省エネルギーの日」と定め

「省エネ運動」を展開します